



士別ロータリークラブ

創立 1960・3・24 RI第2500地区

Vol. 11 No. 2687

2019-2020年度国際ロータリーテーマ



2019-2020年度 国際ロータリー
会長 マーク・ダニエル・マローニー

RI HP <https://www.rotary.org/ja>
2500地区ホームページアドレス <http://rid2500.jp/>

2019-2020年度士別ロータリースローガン

地域に根ざそう奉仕の力で



士別河川防災ステーション (天塩川河川敷)
2005年会報から 画: 百瀬達夫元会員

- 例会場 / 士別グランドホテル
- 例会日 / 毎週月曜日 12:10~13:10
- 事務所 / 士別グランドホテル TEL 0165-23-1234
- 会長 / 近井孝義 ■ 副会長 / 谷 温恵
- 幹事 / 但木行久

士別ロータリークラブ HP <http://www.douhoku.jp/sibeturc/>

今日のプログラム

第2771回例会 2019年10月7日(月) 普通例会 理事会

前回(9月30日)の記録 ・ 夜間例会 ・ ライラーセミナー報告

- ・ 司 会 伊藤優市 会場監督
- ・ 齊 唱 奉仕の理想
- ・ 本日の出席 会員47人 出席率: 100%
- ・ 本日の欠席
- ・ メークアップ 近井孝義、但木行久、谷 温恵、谷村一文、福島和秀、伊藤優市、織戸俊二、志村孝幸、奈良康弘
- ・ ビジター
- ・ ゲスト ライラーセミナー (2019年8月31日~9月1日) 参加研修生・井藤晴信さん (しずお建設運輸)
- ・ ニコニコBOX 加藤 博、田中道也 (以上誕生祝い)
近井孝義 (緑十字銅賞受賞)
深尾幸夫 (お孫さん誕生祝い)

累計 119,000円

例会予定

■ 10月例会【経済と地域社会の発展月間・米山月間】

- 10月7日(月) 例会・理事会
- 10月11~12日 地区大会
- 10月14日(月) 休会 (法定休日: 体育の日)
- 10月21日(月) 例会
- 10月28日(月) 夜間例会

■ 11月例会【ロータリー財団月間】

- 11月4日(月) 休会 (法定休日: 文化の日)
- 11月11日(月) 例会・理事会
- 11月18日(月) 例会
- 11月25日(月) 夜間例会

つづけた例会が決め手になって国際ロータリーへ復帰

戦争が終わるとすぐに国際ロータリーへの復帰の希望がわき起こり、東京、大阪、京都、神戸など活動していた各会はぼつぼつ連絡をとりはじめ、名簿の交換、出席率の知らせ合いなどをはじめました。

そんななか、1946年（昭和21）4月28日、米山梅吉が郷里の沼津に疎開したまま亡くなり、さらに同年9月17日には福島喜三度も亡くなりました。その翌年1月27日には、ポール・ハリスが逝去しました。わずか9カ月間に、ロータリーの創始者、日本のロータリー創設者が相次いでこの世を去ったのです。希望にもえていた会員たちにとって、寂しいかぎりだったことでしょう。

1947年（昭和22）3月18日には、東京工業倶楽部に各地の有志が集まって「ロータリー復帰協議会」が発足します。そして、東京ロータリークラスの柏原孫左衛門が混乱した交通状況のなか、三等車で集団スリと同乗したりして、みずから各地を回って調査した結果、戦前からいまだ例会をつづけているもの18、その会員数は1,050人で、週1回の例会が15クラス、隔週例会が3クラスあることを把握します。

この事実報告もふくめ、協議会はさまざまな手段で国際ロータリーに復帰を懇請しました。しかし、国際ロータリーは、太平洋戦争に参戦した各国のロータリアンの感情にきわめて慎重だったようです。日本がしかけた真珠湾攻撃から戦場が南方に拡大したのですから、「日本という国は、とにかく油断ならない」と、私たち日本人はどれだけ憎まれていたことでしょう。最初、国際ロータリーからの返事はいっさいありませんでした。

しかし、国際ロータリーの本部にも、同情してくれる人がありました。しかも、戦争中も例会を続けていたことは称賛に値するとして、1日も早く復帰させてやりたいと言ってくれる人もいました。

おかげで国際ロータリーの理事会は、当時、事務副総長で、のちに名事務総長といわれたジョージ・ミーンズに日本での調査を指示ミーンズの尽力と、例会をつづけた日本の会員の努力が決め手となって、日本はようやく国際ロータリーへの復帰が認められたのです。

1949年（昭和24）、東京、京都、大阪、名古屋、神戸、福岡、札幌の7クラスをはじめとして、日本のロータリーは次々と国際ロータリーに復帰しました

■ 幹事報告 ・ 但木行久幹事

1) 昨年度より申請しておりました土別市開基120年を記念しての、水郷公園管理棟に時計を寄贈するプロジェクトですが、9月24日、水郷公園管理棟前にて前年度役員と現役員出席のもと、近井会長より牧野市長に目録を渡



目録を手渡す牧野市長に近井会長と現役員、前年度役員

し、引き渡しを完了いたし感謝状を頂いております。

2) ガバナー事務所より、2019年8月九州北部豪雨災害への支援金募集の依頼文章が届いています。次週の理事会において協議し、対応していきたいと思えます。

3) 土別市体育協会様より、近井会長宛で10月10日午後6時より土別グランドホテルにて開催されます「第48回土別市スポーツ表彰式」「第43回市民スポーツのつどい」への出席依頼が届いています。

4) 2019-2020年度、ガバナーエレクト事務所開設の案内が届いています。住所は、富良野市本町2番27号です。

5) 今年4月26・27日の開催されましたPETS地区大会・協議会の報告書が届いています。回覧ボックスに入れておきますので、御一読下さい。

6) ガバナー事務所より来月開催される釧路での地区大会において、前ガバナー補佐の織戸会員とライラーセミナーホストクラブとして土別ロータリークラブの表彰が決まったとのことご連絡を頂きました。

■ 委員会報告

○菊地昭通国際奉仕委員長＝今月は識字率向上月間ということで使用済み切手、書き損じハガキ、フルタフを集めていましたが、量が少ないため期間を来年5月まで延長し、6月に持参することにしました。ご協力、よろしくお祈いします。

○大橋直幸社会奉仕委員長＝9月20日に行われた「旗の波・人の波」の街頭啓発への参加、ご苦勞さまでございました。赤い羽根共同募金への協力、ありがとうございました。明日、寄付金を持っていくことにしています。福祉上映会のチケットが届いています。映画は樹木希林さんが主演した「日日是好日」です。10枚預かっています。ご希望の方はお申し出ください。

○片庭隆暁プログラム委員長＝次週は山崎貴弘会員による新入会員卓話を予定しています。

○ライラーセミナー報告（青少年奉仕委員会）

■ライラー研修生・井藤晴信さん（しずお建設運輸・30歳、入社後1年）＝みなさん初めまして。8月31日、9月1日の2日間、旭川のアートホテルでの研修に行つてまいりました。初めての体験でした。



研修の報告を行う井藤

各地区の若い方々が集い、「地域活性化」というテーマにそつて討論が行われました。

僕は会社では最年少ですが、研修では自分が最年長ということで、久しぶりに自分より若い人と話す機会が得られ、まとめ役としての立場になりました。

若い人たちはしっかりとした意見が多く、僕が思っていた以上に貴重な意見、考え方を聞かせてもらいました。

2日間、自分にとつても普段の仕事にも生かせるような考え方だったり、これから我々が社会を担っていくためにはならない役割だとかを、あらためて考えさせるきっかけになりました。

こういった機会はなかなかなく、次があればぜひ参加させていただければと思いました。

以上が報告です。ありがとうございました。